

2－3 特定項目（テーマ）の調査分析結果

次に，4つのテーマ【宮城の食】・【宮城の治安】・【暮らしと環境】・【景観の保全・形成】について，調査・分析した結果は次のとおりです。

テーマ1 「宮城の食について」

問1

現在、日本の食料自給率※はカロリーベースで約40%であり、また、食材別に見た場合、100%国内で自給できているものは米のみとなっています。この現状を考慮して、あなたは、食料自給率を高める必要があると思いますか。1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 高めるべき
- 2 どちらかといえば高めるべき
- 3 現状維持でよい
- 4 現状より低くなっても構わない
- 5 わからない

※食料自給率：私たちが食べている食料のうち、どのくらいが日本で作られているかという割合（農林水産省調べ）

【参考】 ・宮城県の食料自給率（平成18年度概算値，平成20年3月 農林水産省公表）：約79%

・世界の飢餓人口（平成19年時点，世界保健機関（WHO）平成20年9月公表）：約9億2,300万人

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	1	1	1	1	1
第2位：	2	2	2	2	2
第3位：	3	3	3	3	3

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	1	1	1	1	1	1	1
第2位：	2	2	2	2	2	2	2
第3位：	3	3.5	3	3	3	3	3

(※3,5同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-1-1-1 テーマ1 問1 食料自給率の増減に関する項目回答数

(県全体)

(回答者数:1870人)

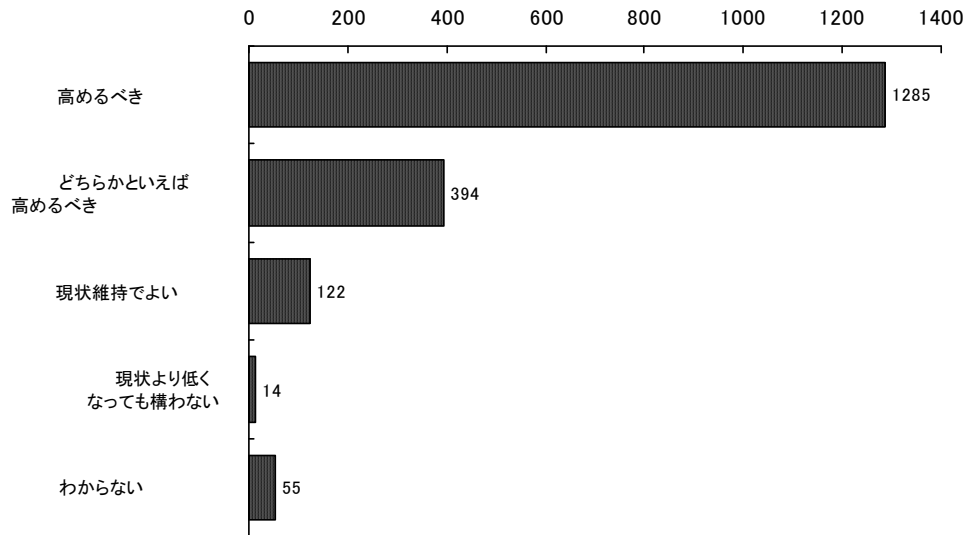


図2-3-1-1-2 テーマ1 問1 食料自給率の増減に関する項目割合 (属性別)

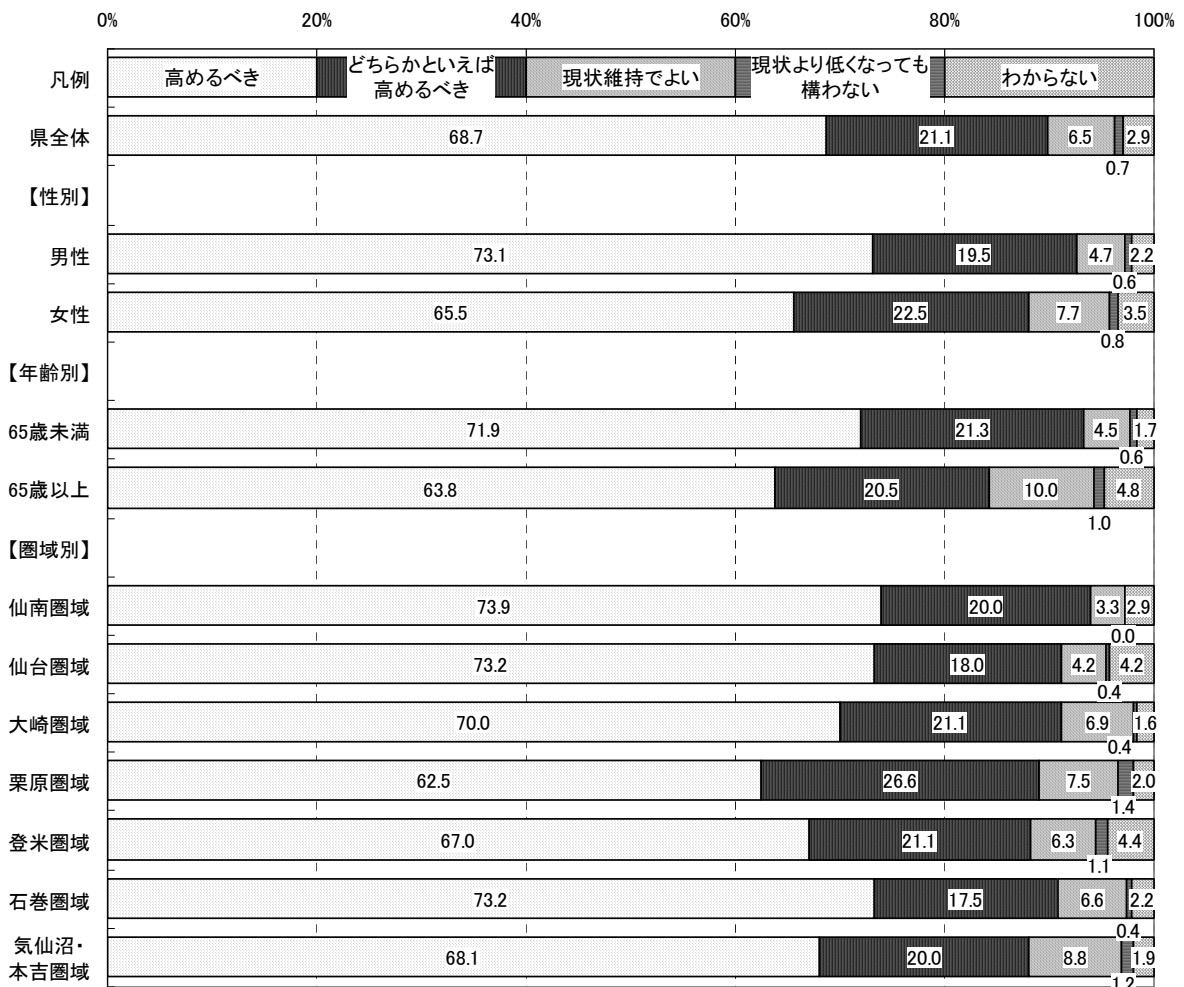


図2-3-1-2-1 テーマ1 問2 食料自給率の増加に関する項目回答数 (県全体)

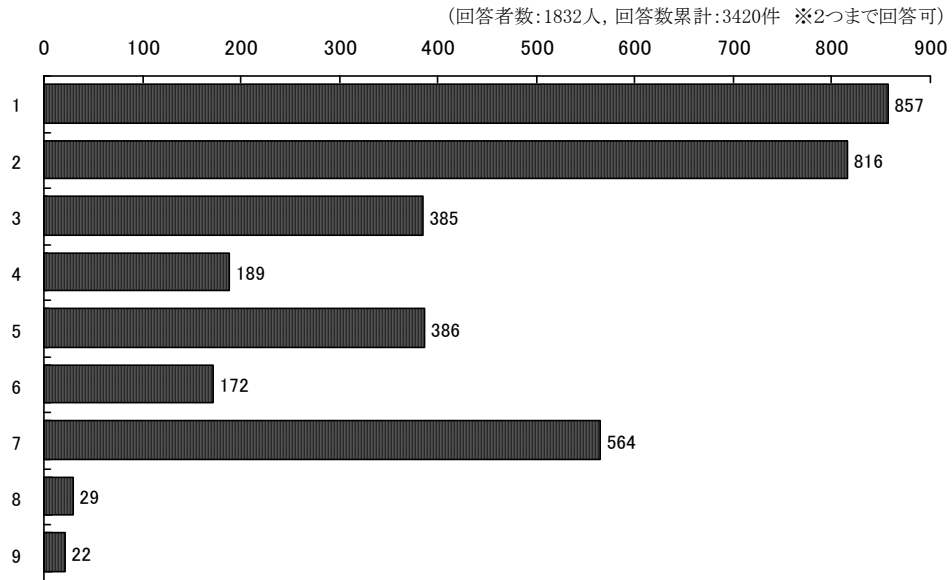
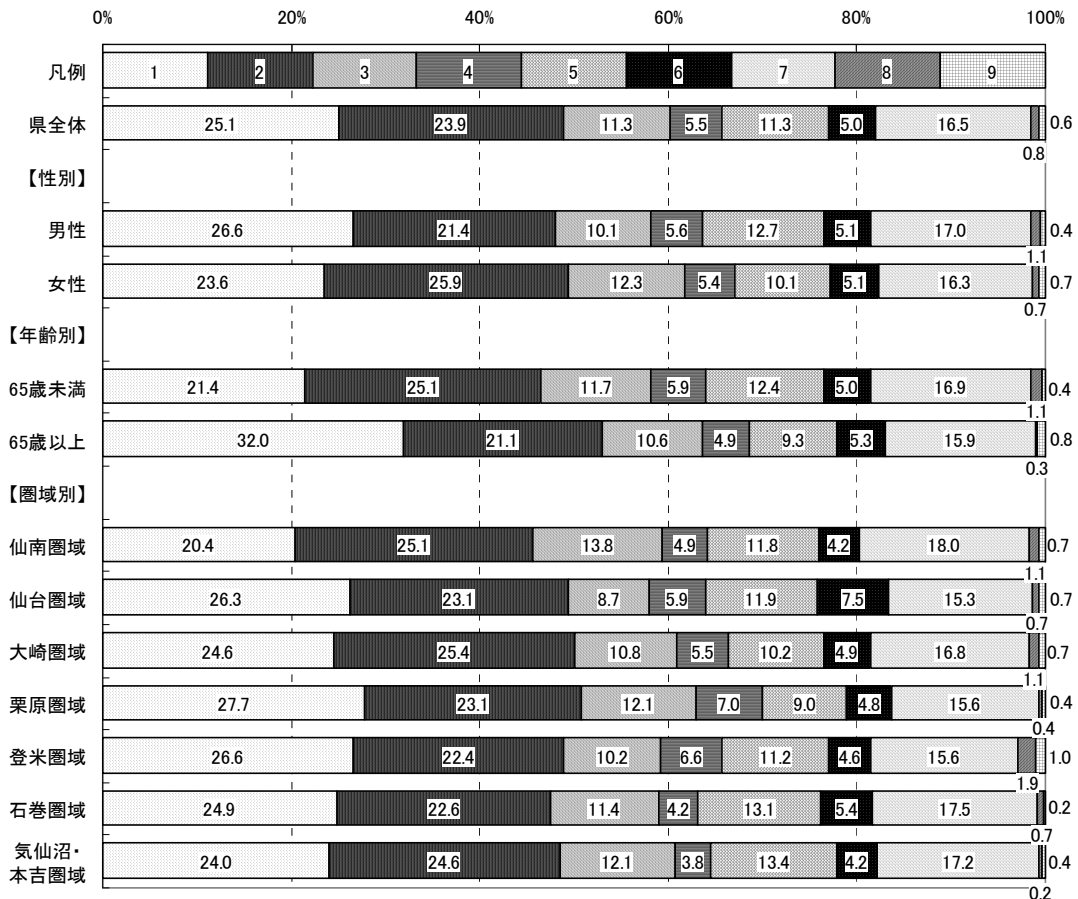


図2-3-1-2-2 テーマ1 問2 食料自給率の増加に関する項目割合 (属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問3

あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。
1から3のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 意味まで知っている
- 2 言葉は聞いたことがある
- 3 知らない(初めて聞いた)

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	2	2	2	2	2
第3位:	3	3	3	3	3

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	2	2	2	2	2	2	2
第3位:	3	3	3	3	3	3	3

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-1-3-1 テーマ1 問3 地産地消に関する項目回答数（県全体）

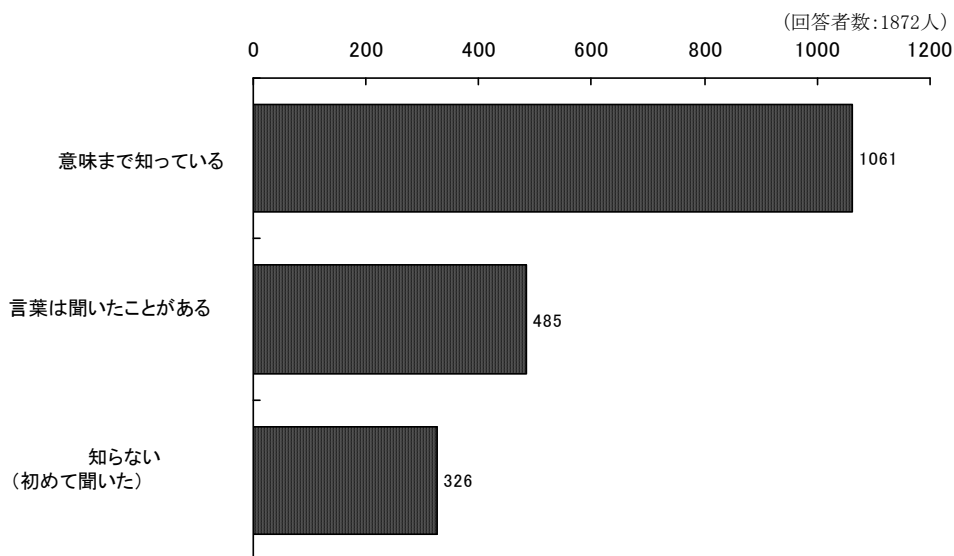
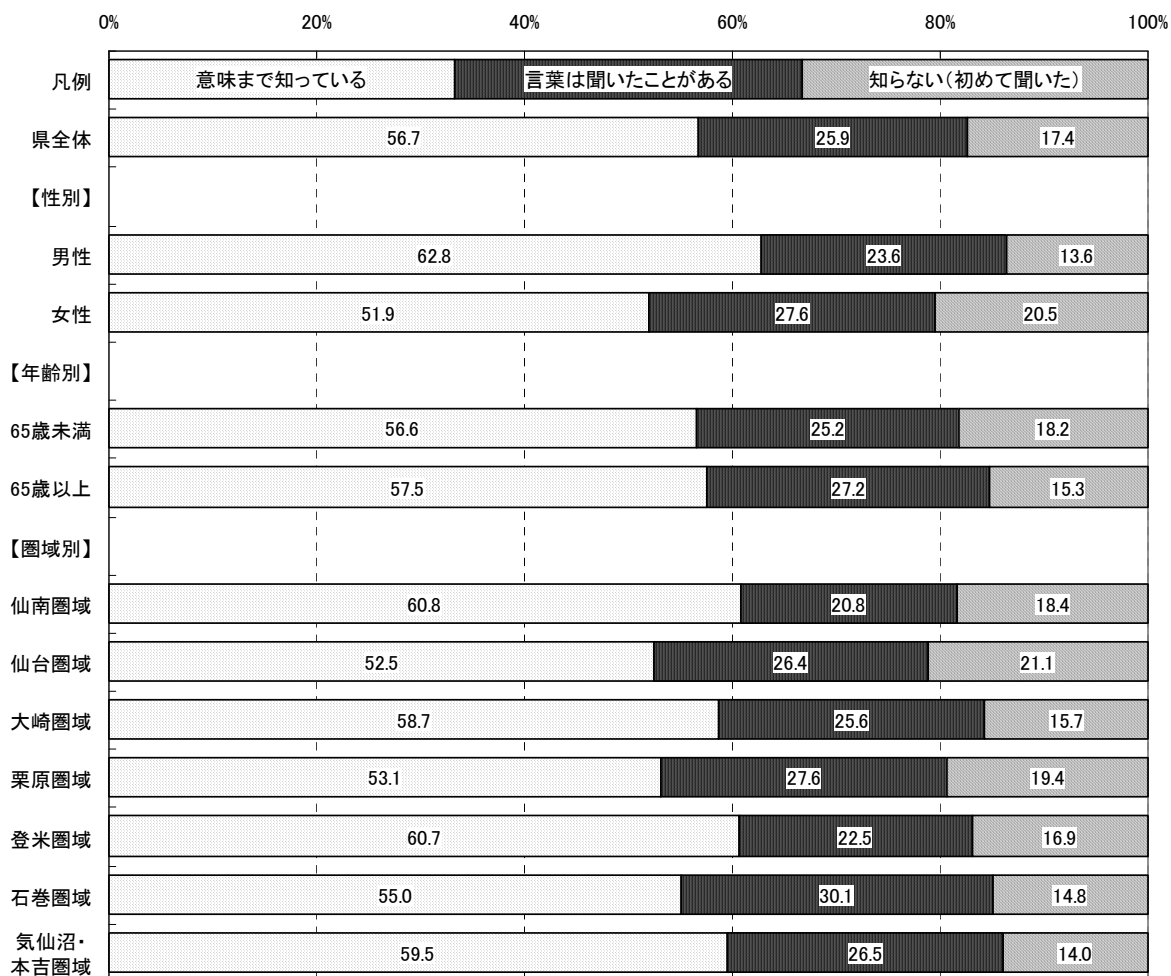


図2-3-1-3-2 テーマ1 問3 地産地消に関する項目割合（属性別）



問4

近年、生産者の顔が見えるという安心感から、地元で生産された食品(食材)への関心が高まっていますが、あなたは、宮城県産の食品(食材)を購入していますか。1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 購入している
- 2 どちらかといえば購入している
- 3 どちらかといえば購入していない
- 4 購入していない
- 5 わからない

<概要>

■県全体

「購入している」「どちらかといえば購入している」を合わせた『購入している』は89.0%、「どちらかといえば購入している」「購入していない」を合わせた『購入していない』は6.8%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『購入している』が92.9%、『購入していない』は7.0%となる。

■性別

男性の『購入している』は87.4%で、県全体より1.6ポイント低い。

女性の『購入している』は90.9%で、県全体より1.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『購入している』は88.7%で、県全体より0.3ポイント低い。

65歳以上の『購入している』は90.7%で、県全体より1.7ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『購入している』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-1-4-1 テーマ1 問4 宮城県産品の購入に関する割合（属性別）

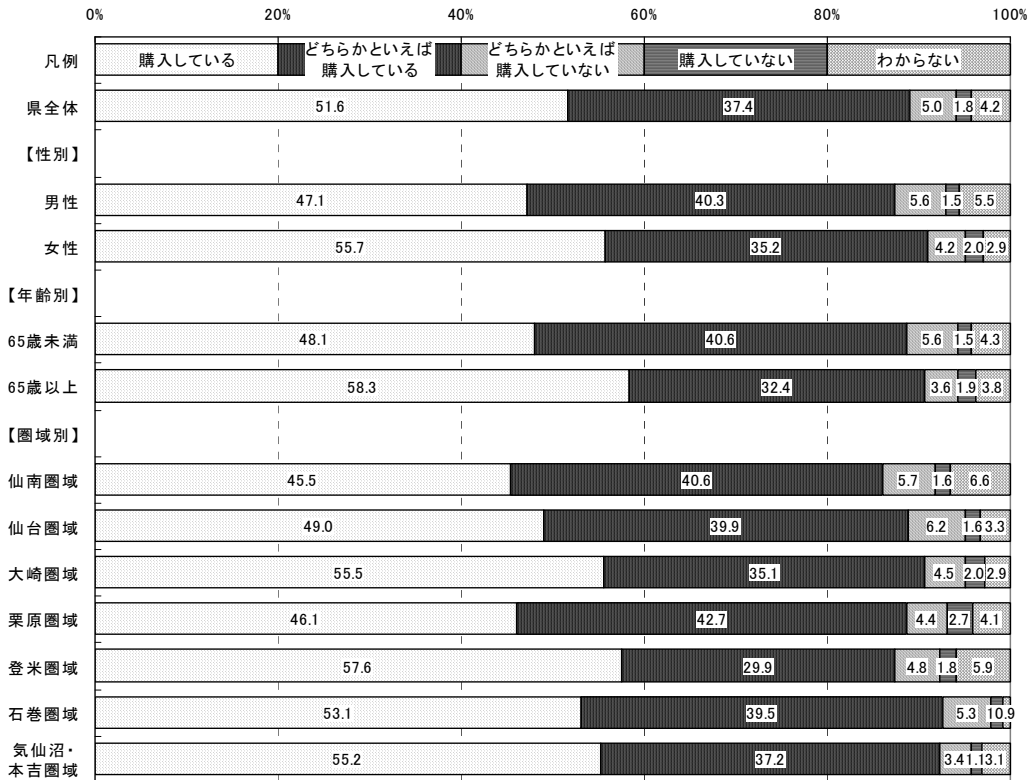


表2-3-1-4-1 テーマ1 問4 宮城県産品の購入に関する集計（属性別）

		有効					合計	欠損値	合計
		購入している	どちらかといえば購入している	どちらかといえば購入していない	購入していない	わからない			
県全体	度数	969	702	94	33	79	1877	67	1944
	パーセント	51.6	37.4	5.0	1.8	4.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	53.9	39.0	5.2	1.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	411	351	49	13	48	872	22	894
	パーセント	47.1	40.3	5.6	1.5	5.5	100.0		
女性	度数	534	338	40	19	28	959	32	991
	パーセント	55.7	35.2	4.2	2.0	2.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	571	482	66	18	51	1188	26	1214
	パーセント	48.1	40.6	5.6	1.5	4.3	100.0		
65歳以上	度数	371	206	23	12	24	636	28	664
	パーセント	58.3	32.4	3.6	1.9	3.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏域	度数	111	99	14	4	16	244	4	248
	パーセント	45.5	40.6	5.7	1.6	6.6	100.0		
仙台圏域	度数	119	97	15	4	8	243	6	249
	パーセント	49.0	39.9	6.2	1.6	3.3	100.0		
大崎圏域	度数	136	86	11	5	7	245	9	254
	パーセント	55.5	35.1	4.5	2.0	2.9	100.0		
栗原圏域	度数	135	125	13	8	12	293	12	305
	パーセント	46.1	42.7	4.4	2.7	4.1	100.0		
登米圏域	度数	156	81	13	5	16	271	8	279
	パーセント	57.6	29.9	4.8	1.8	5.9	100.0		
石巻圏域	度数	121	90	12	3	2	228	1	229
	パーセント	53.1	39.5	5.3	1.3	0.9	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	144	97	9	3	8	261	13	274
	パーセント	55.2	37.2	3.4	1.1	3.1	100.0		

図2-3-1-4-1-1 テーマ1 問4 付問1 宮城県産選択に関する

項目回答数（県全体）

(回答者数:1632人, 回答数累計:3062件 ※2つまで回答可)

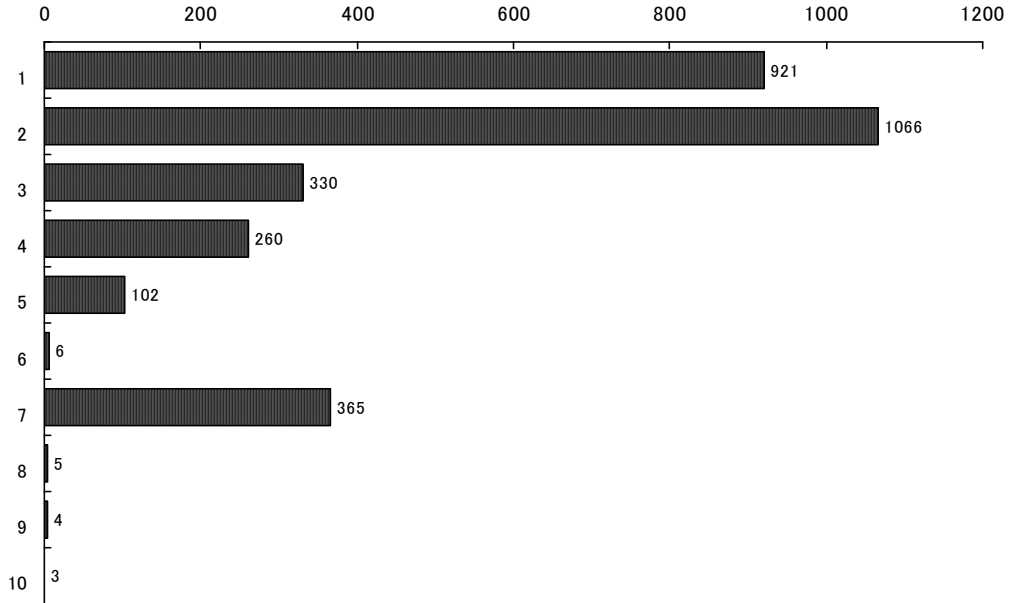
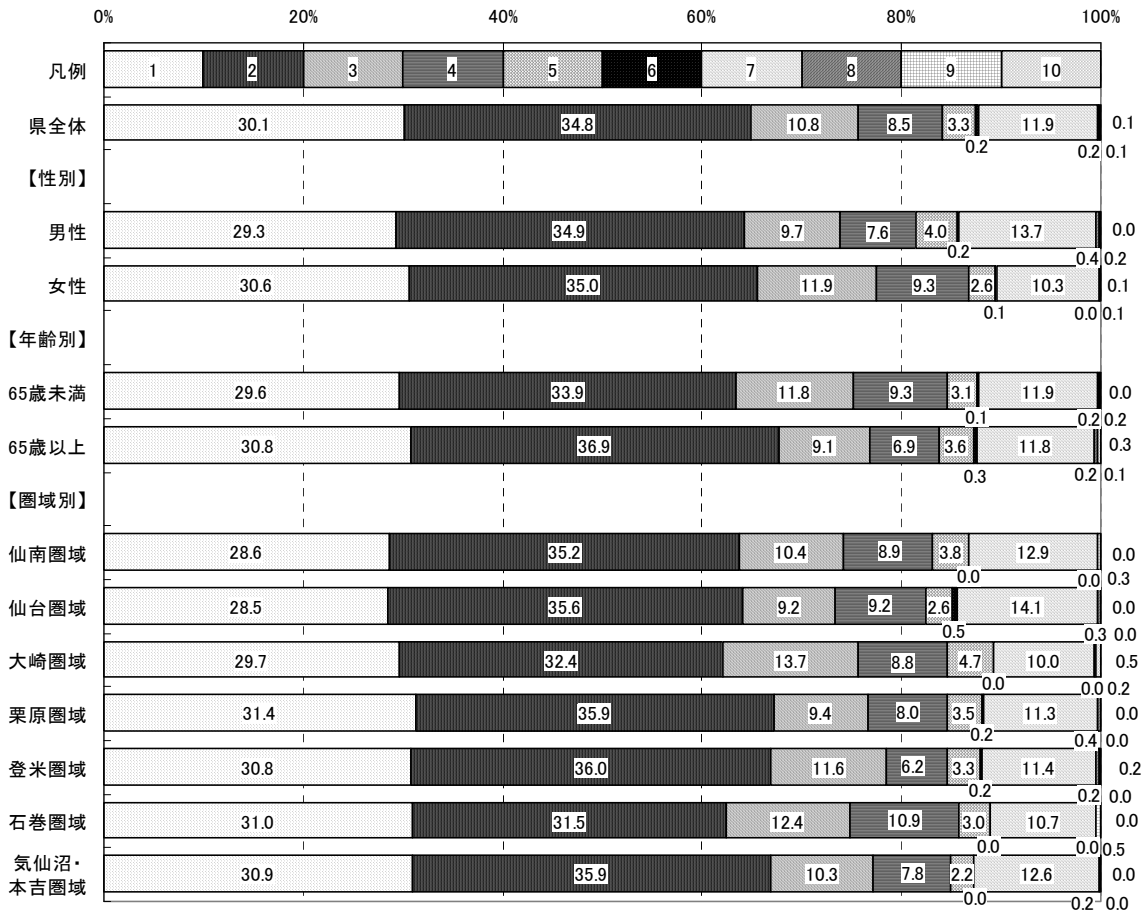


図2-3-1-4-1-2 テーマ1 問4 付問1 宮城県産選択に関する項目割合

(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

テーマ2 「宮城の治安について」

問5

あなたは、日常生活を送る上で、治安についてどのように感じていますか。
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 良い
- 2 どちらかといえば良い
- 3 どちらかといえば悪い
- 4 悪い
- 5 わからない

<概要>

■県全体

「良い」「どちらかといえば良い」を合わせた『良い』は71.4%、「どちらかといえば悪い」「悪い」を合わせた『悪い』は21.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『良い』が77.2%、『悪い』は22.8%となる。

■性別

男性の『良い』は74.5%で、県全体より3.1ポイント高い。

女性の『良い』は68.8%で、県全体より2.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『良い』は70.9%で、県全体より0.5ポイント低い。

65歳以上の『良い』は73.1%で、県全体より1.7ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『良い』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-2-5-1 テーマ2 問5 治安に関する項目割合（属性別）

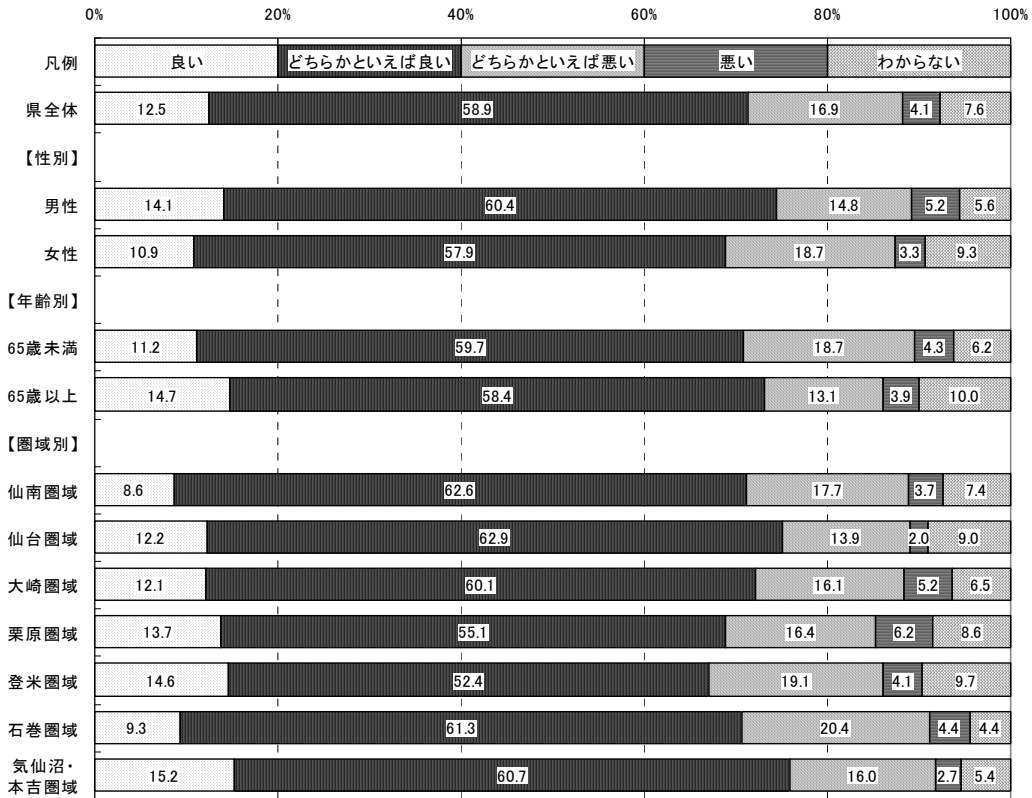


表2-3-2-5-1 テーマ2 問5 治安に関する集計（属性別）

		有効					合計	欠損値	合計
		良い	どちらかといえ ば良い	どちらかといえ ば悪い	悪い	わからない			
県全体	度数	232	1096	315	77	142	1862	82	1944
	パーセント	12.5	58.9	16.9	4.1	7.6	100.0		
	「わからない」を除く パーセント	13.5	63.7	18.3	4.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	123	527	129	45	49	873	21	894
	パーセント	14.1	60.4	14.8	5.2	5.6	100.0		
女性	度数	103	549	177	31	88	948	43	991
	パーセント	10.9	57.9	18.7	3.3	9.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	134	713	223	51	74	1195	19	1214
	パーセント	11.2	59.7	18.7	4.3	6.2	100.0		
65歳以上	度数	91	362	81	24	62	620	44	664
	パーセント	14.7	58.4	13.1	3.9	10.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏域	度数	21	152	43	9	18	243	5	248
	パーセント	8.6	62.6	17.7	3.7	7.4	100.0		
仙台圏域	度数	30	154	34	5	22	245	4	249
	パーセント	12.2	62.9	13.9	2.0	9.0	100.0		
大崎圏域	度数	30	149	40	13	16	248	6	254
	パーセント	12.1	60.1	16.1	5.2	6.5	100.0		
栗原圏域	度数	40	161	48	18	25	292	13	305
	パーセント	13.7	55.1	16.4	6.2	8.6	100.0		
登米圏域	度数	39	140	51	11	26	267	12	279
	パーセント	14.6	52.4	19.1	4.1	9.7	100.0		
石巻圏域	度数	21	138	46	10	10	225	4	229
	パーセント	9.3	61.3	20.4	4.4	4.4	100.0		
気仙沼・本吉圏域	度数	39	156	41	7	14	257	17	274
	パーセント	15.2	60.7	16.0	2.7	5.4	100.0		

問5付問1

問5で【1】又は【2】を選んだ方にお聞きします。

あなたが日常生活を送る上で治安が良い（どちらかといえば良い）と感じる理由は何ですか。

1から8のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

- 1 以前に比べて事件事故が少なくなってきたと感じるから
- 2 自分の身近に事件事故の発生がないから
- 3 安全安心に関する地域ボランティア活動が活発になってきたから
- 4 個人の規範意識が高まってきたから
- 5 警察官によるパトロール活動等が活発になってきたから
- 6 地域社会における連携が強化されてきたから
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	2	2	2	2	2
第2位:	4	4	4	4	4
第3位:	6	6	3	3	6

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	2	2	2	2	2	2	2
第2位:	4	4	6	4	5	4	4
第3位:	3	1,6	3	6	3,6	3	6

(※1,6 同数) (※3,6 同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

● 「その他」については、「地理的要因（小さな地域、昔からの慣習等）」に関する意見などが寄せられている。

図2-3-2-5-1-1 テーマ2 問5 付問1 治安が良い事に関する

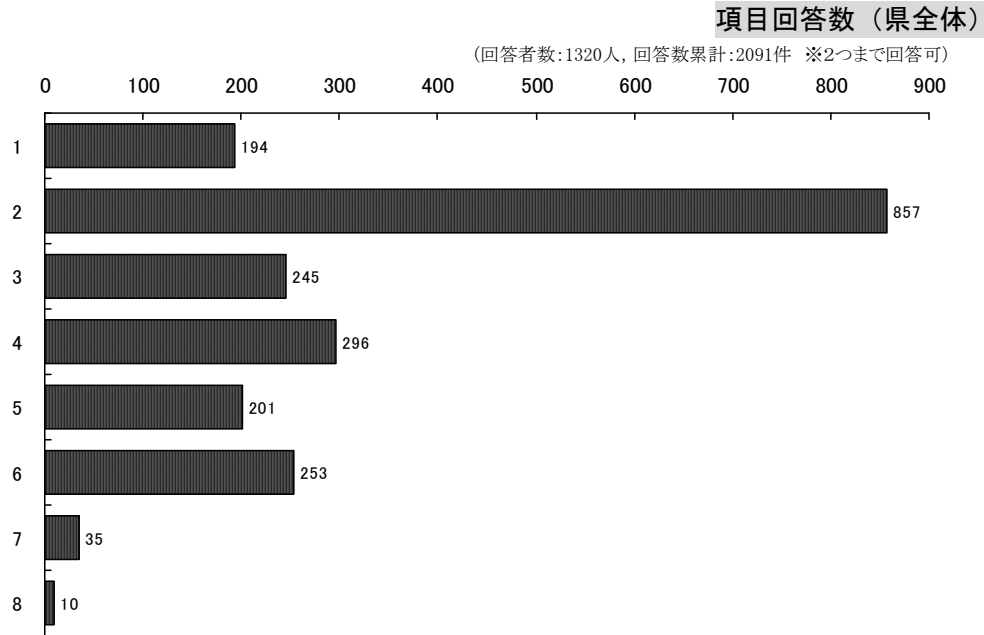
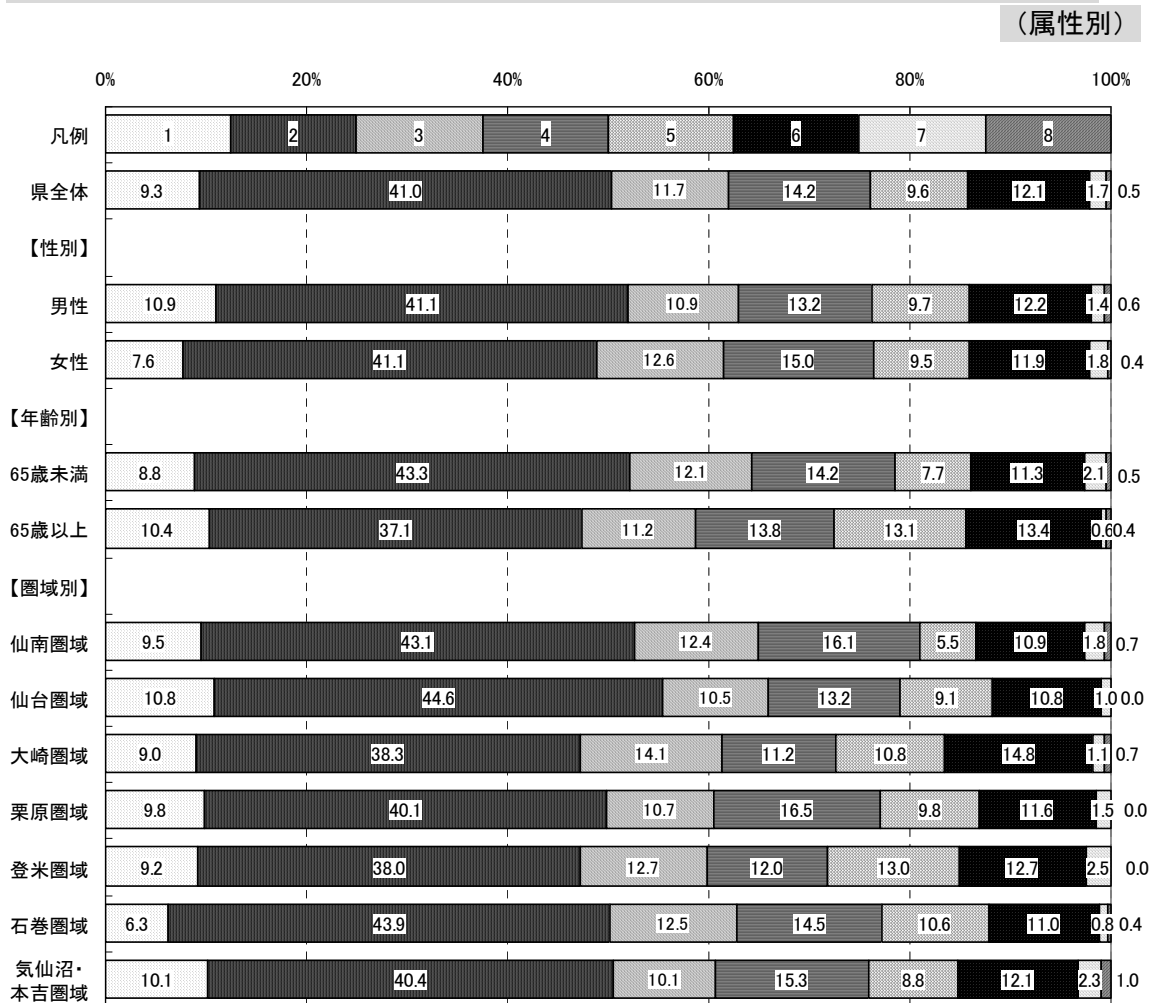


図2-3-2-5-1-2 テーマ2 問5 付問1 治安が良い事に関する項目割合



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問5付問2

問5で【3】又は【4】を選んだ方にお聞きします。

あなたが日常生活を送る上で治安が悪い（どちらかといえば悪い）と感じる理由は何ですか。

1から8のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

- 1 以前に比べて事件事故が多くなってきたと感じるから
- 2 自分の身近で事件事故が発生したから
- 3 安全安心に関する地域ボランティア活動が十分ではないから
- 4 個人の規範意識が弱まったから
- 5 警察官によるパトロール活動等が十分ではないから
- 6 地域社会における連携が弱まったから
- 7 その他（）
- 8 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	6	6	6	6	6
第3位:	2	4	2	4	2

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	2	6	6	6	5	6	2
第3位:	5,6	4,5	4	4	2	4	6

(※5,6同数) (※4,5同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

●「その他」については、「夜間の治安（街灯が少なく暗い等）」に関する意見などが寄せられている。

図2-3-2-5-2-1 テーマ2 問5 付問2 治安が悪い事に関する

項目回答数（県全体）

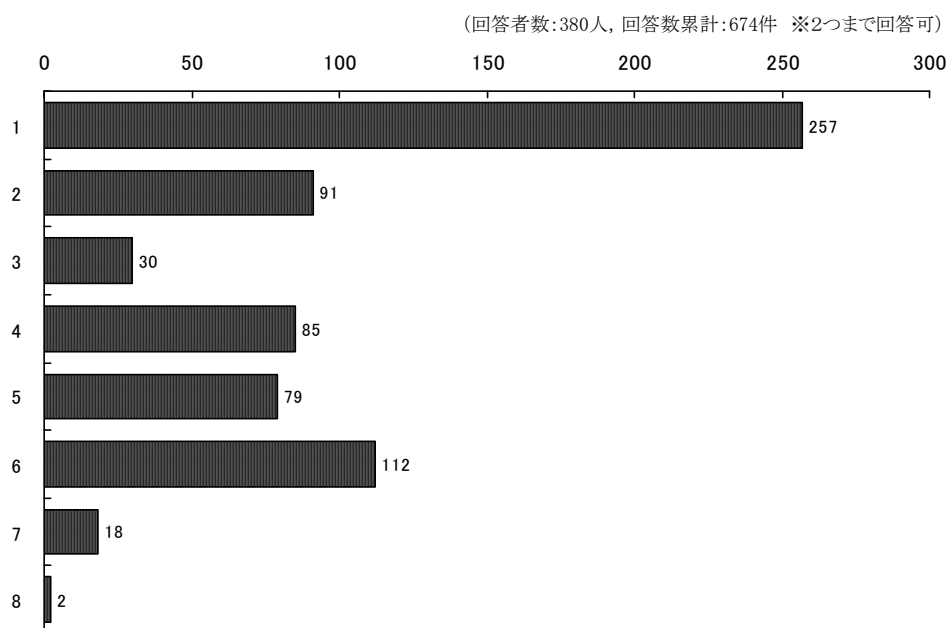
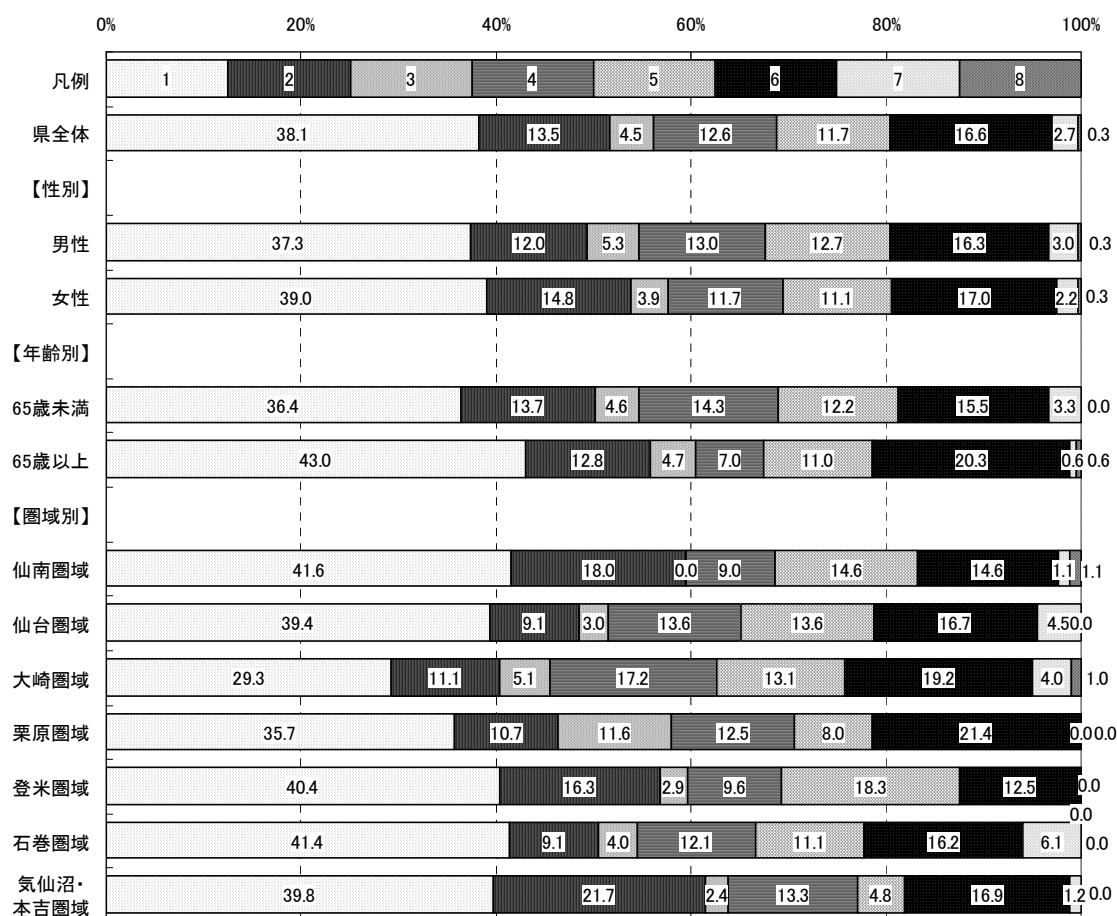


図2-3-2-5-2-2 テーマ2 問5 付問2 治安が悪い事に関する項目割合

(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問6

あなたは、治安を向上させるために、どのような対策が必要だと思いますか。
1から11のうち、あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1 空き巣等の侵入犯罪の抑止
- 2 ひったくり等の街頭犯罪の抑止
- 3 子ども、女性、高齢者に対する犯罪の抑止
- 4 少年非行の抑止
- 5 暴力団、外国人犯罪の取締り
- 6 交通事故の抑止対策や飲酒運転の根絶対策
- 7 パトロール等の街頭活動の強化
- 8 家庭や事業者への巡回連絡活動の強化
- 9 防犯カメラや街路灯等の防犯環境整備
- 10 その他 ()
- 11 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	3	3	3	3	3
第2位:	9	9	9	9	9
第3位:	7	7	6	7	6

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	9	7	3	3	3	3	9
第2位:	3	3	6	6	9	7,9	3
第3位:	7	9	9	9	6	—	6

(※7,9同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

●「その他」については、「子どもへの教育（道徳教育の徹底）」に関する意見などが寄せられている。

図2-3-2-6-1 テーマ2 問6 治安向上対策に関する項目回答数（県全体）

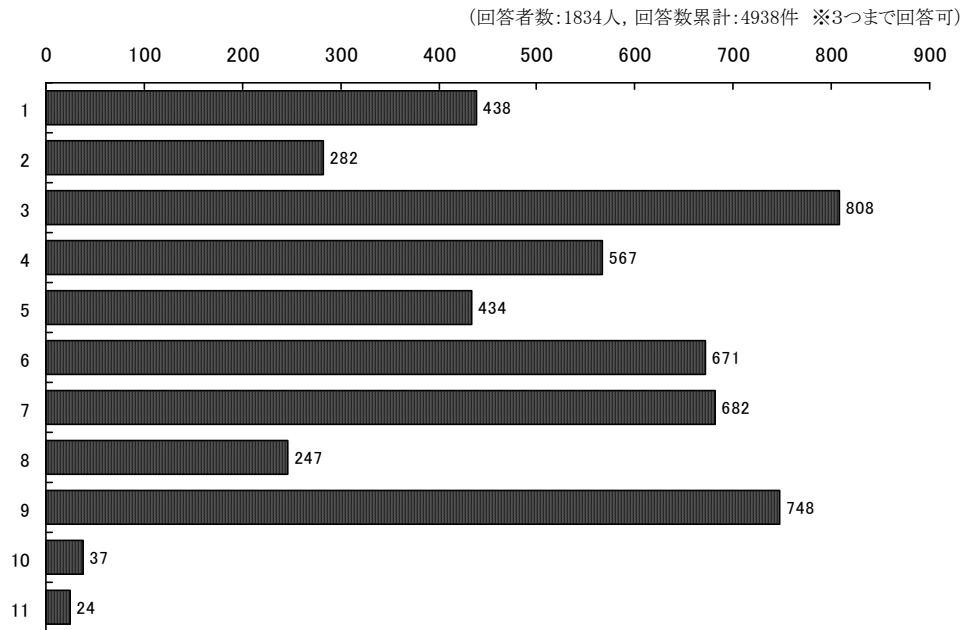
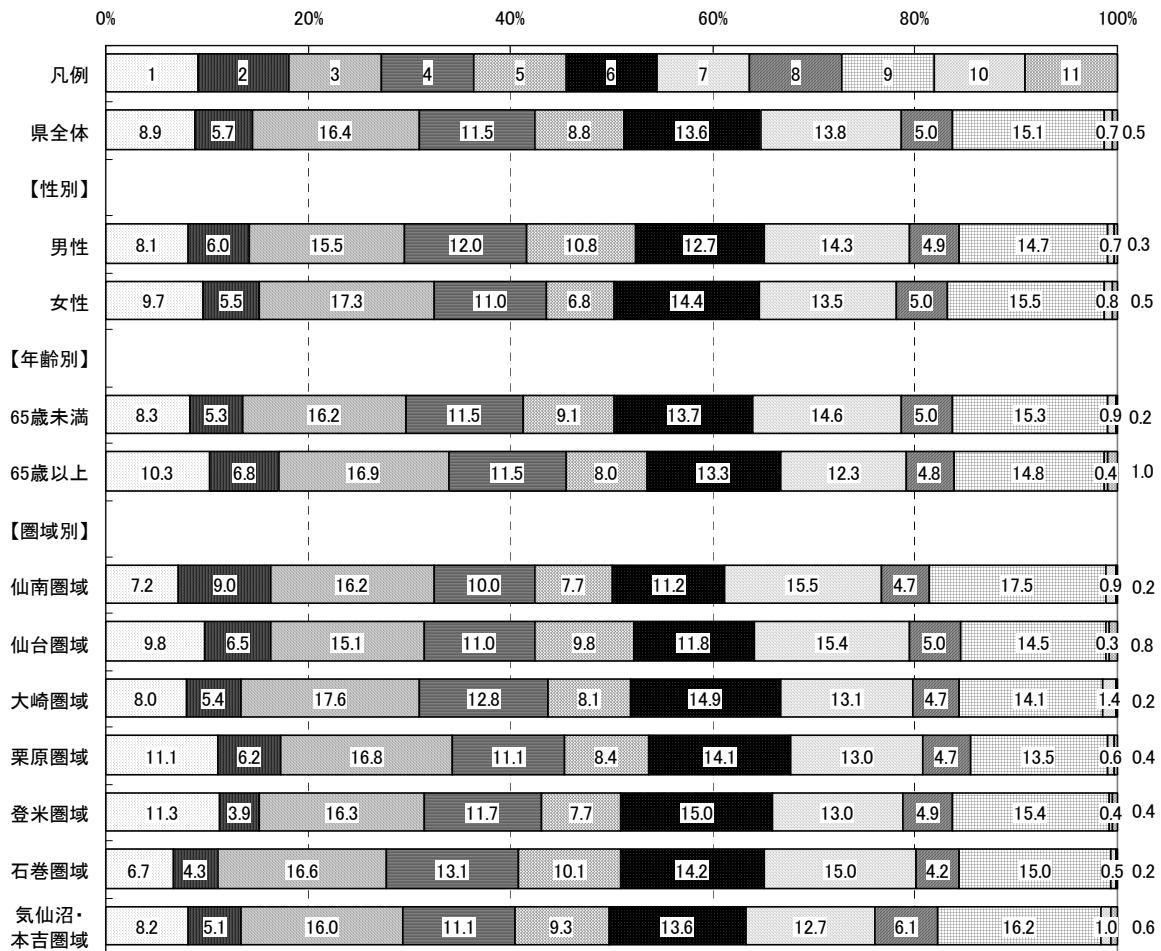


図2-3-2-6-2 テーマ2 問6 治安向上対策に関する項目割合（属性別）



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

テーマ3 「暮らしと環境について」

問7

あなたは、環境問題に対してどのような考えや意見を持っていますか。
1から8のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 環境保全に関する活動に積極的に参加したいと思う
- 2 個人の行動がどの程度環境保全に役立つかわからない
- 3 自分の日常生活も環境が悪化している原因の一つだと思う
- 4 環境問題は自分自身に影響があるとは考えにくい
- 5 環境問題の多くは科学技術の発展によって解決できると思う
- 6 環境保全のために産業や技術の発展が妨げられないか心配だ
- 7 1から6のうちあてはまる考えや意見はない
- 8 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1,3	3	1	3	1
第2位:	—	1	2	2	3
第3位:	2	2	3	1	2

(※1,3同数)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	2	1	3	2	1	3	3
第2位:	1,3	3	2	1	3	2	1
第3位:	—	2	1	3	2	1	2

(※1,3同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-3-7-1 テーマ3 問7 環境問題への考え方に関する項目回答数

(県全体)

(回答者数:1815人, 回答数累計:2664件 ※複数回答可)

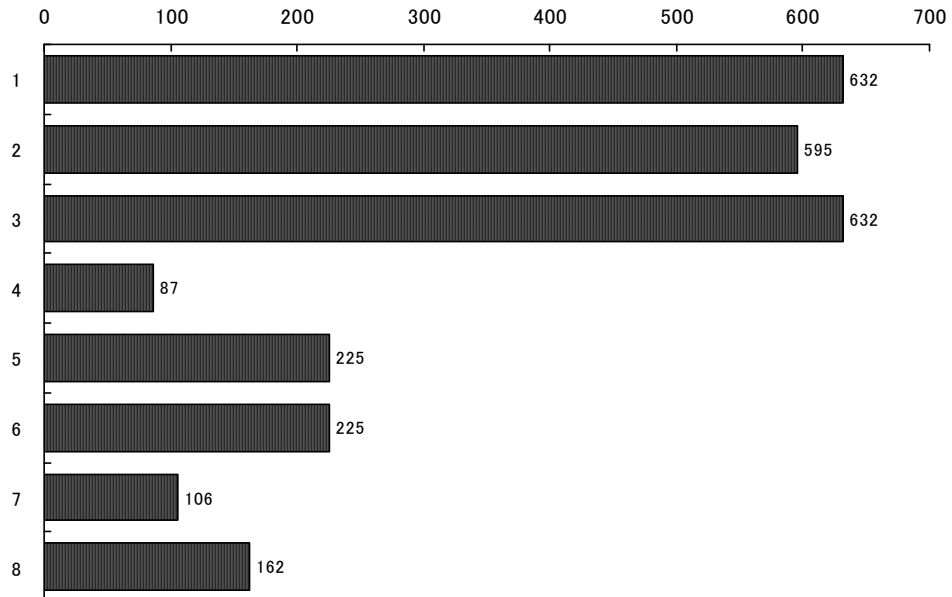
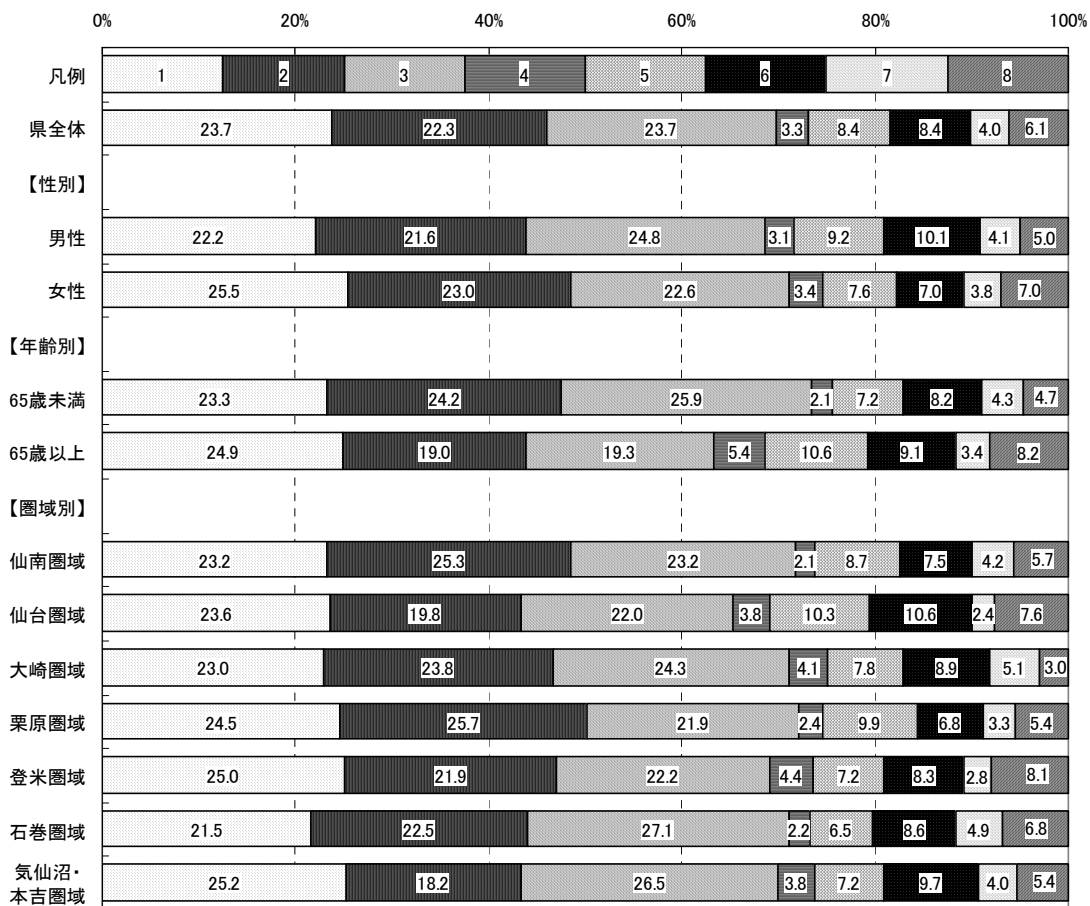


図2-3-3-7-2 テーマ3 問7 環境問題への考え方に関する項目割合

(属性別)



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問8

環境保全の取組として、あなたが、日常生活の中でいつも行っていることはありますか。

1から15のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 冷暖房の使用ではエネルギーを節減する
- 2 買い物の時にレジ袋をもらわない
- 3 物は修理して長く使う
- 4 地域の組織に参加して集団資源回収を行う
- 5 余暇には自然と触れ合うように心がける
- 6 地域の美化活動に参加する
- 7 お風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う
- 8 マイカーよりも公共交通機関を利用する
- 9 NPOの環境保全活動に参加する
- 10 買い物の時に省エネ商品を選ぶ
- 11 買い物の時に環境にやさしい商品を選ぶ
- 12 生ゴミはたい肥化したりする
- 13 不用品をフリーマーケットなどで再利用やリサイクルする
- 14 1から13のうちいつも行っているものはない
- 15 わからない

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	7	7	7	7	7
第2位:	1	1	1	1	3
第3位:	3	3	2	2	1

(※7,9同数)

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	2	7	1	7	7	7	7
第2位:	1	1	7	3	3	1	3
第3位:	7	3	2	1	1	3	1

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-3-8-1 テーマ3 問8 環境保全の取組に関する項目回答数（県全体）

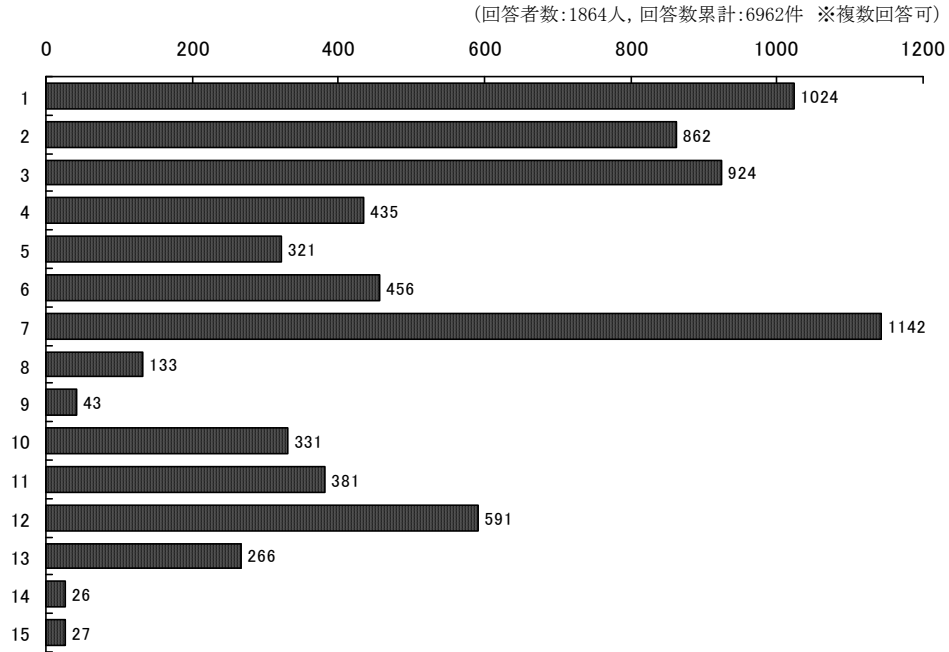
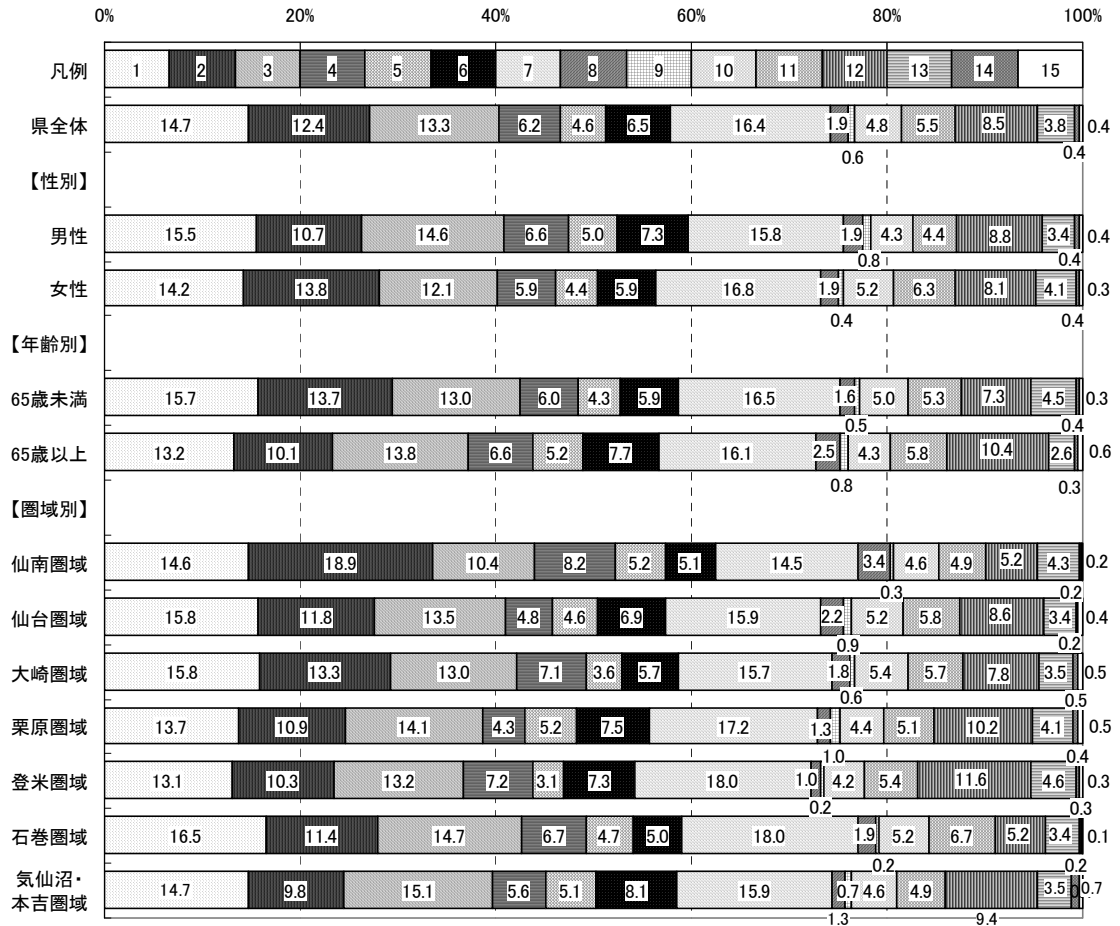


図2-3-3-8-2 テーマ3 問8 環境保全の取組に関する項目割合（属性別）



問9

あなたは、「地球温暖化」が身近な環境問題だと感じていますか。
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 身近な問題だ
- 2 どちらかといえば身近な問題だ
- 3 どちらかといえば身近な問題ではない
- 4 身近な問題ではない
- 5 考えたことがない

■県全体

「身近な問題だ」「どちらかといえば身近な問題だ」を合わせた『身近な問題だ』は91.3%、「どちらかといえば身近な問題ではない」「身近な問題ではない」を合わせた『身近な問題ではない』は5.1%である。

なお、回答全体から「考えたことがない」を除き集計した場合、『身近な問題だ』が94.8%、『身近な問題ではない』は5.2%となる。

■性別

男性の『身近な問題だ』は90.6%で、県全体より0.7ポイント低い。

女性の『身近な問題だ』は92.1%で、県全体より0.8ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『身近な問題だ』は93.9%で、県全体より2.6ポイント高い。

65歳以上の『身近な問題だ』は86.5%で、県全体より4.8ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『身近な問題だ』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-3-9-1 テーマ3 問9 地球温暖化に関する項目回答数（県全体）

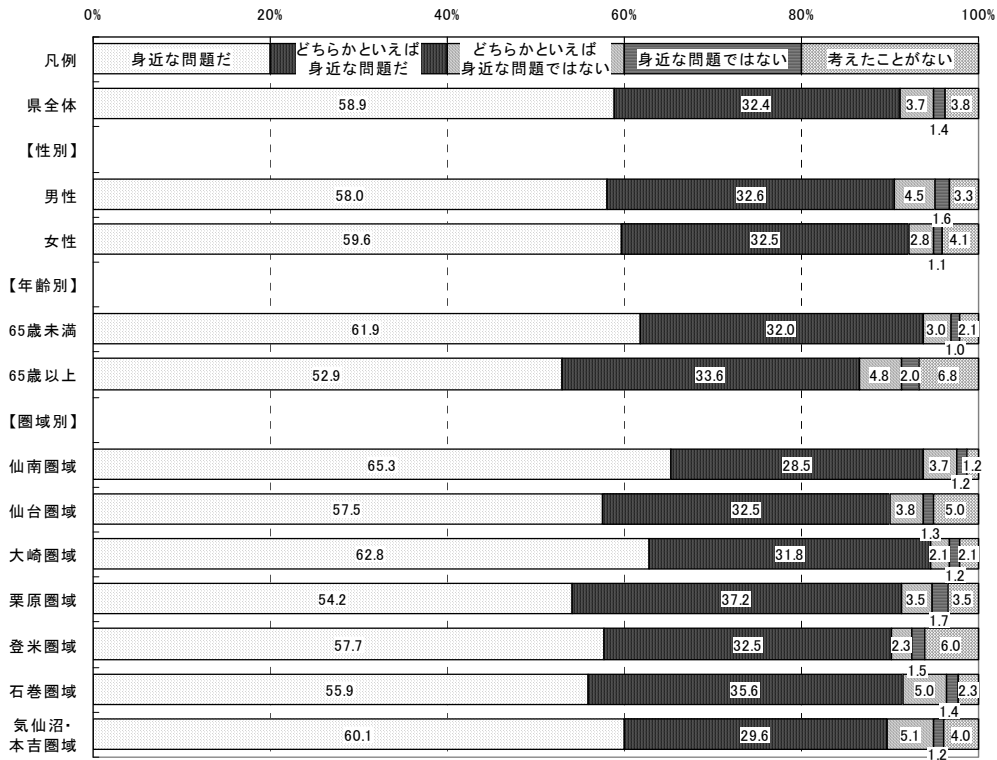


表2-3-3-9-1 テーマ3 問9 地球温暖化に関する項目割合（属性別）

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		身近な問題だ	どちらかといえば 身近な問題だ	どちらかといえば 身近な問題ではない	身近な問題 ではない	考えたことがない			
県全体	度数	1079	593	67	25	69	1833	111	1944
	パーセント	58.9	32.4	3.7	1.4	3.8	100.0		
	「わからない」を除く パーセント	61.2	33.6	3.8	1.4		100.0		
【性別】									
男性	度数	498	280	39	14	28	859	35	894
	パーセント	58.0	32.6	4.5	1.6	3.3	100.0		
女性	度数	559	305	26	10	38	938	53	991
	パーセント	59.6	32.5	2.8	1.1	4.1	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	733	379	36	12	25	1185	29	1214
	パーセント	61.9	32.0	3.0	1.0	2.1	100.0		
65歳以上	度数	321	204	29	12	41	607	57	664
	パーセント	52.9	33.6	4.8	2.0	6.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏域	度数	158	69	9	3	3	242	6	248
	パーセント	65.3	28.5	3.7	1.2	1.2	100.0		
仙台圏域	度数	138	78	9	3	12	240	9	249
	パーセント	57.5	32.5	3.8	1.3	5.0	100.0		
大崎圏域	度数	152	77	5	3	5	242	12	254
	パーセント	62.8	31.8	2.1	1.2	2.1	100.0		
栗原圏域	度数	156	107	10	5	10	288	17	305
	パーセント	54.2	37.2	3.5	1.7	3.5	100.0		
登米圏域	度数	153	86	6	4	16	265	14	279
	パーセント	57.7	32.5	2.3	1.5	6.0	100.0		
石巻圏域	度数	124	79	11	3	5	222	7	229
	パーセント	55.9	35.6	5.0	1.4	2.3	100.0		
気仙沼・ 本吉圏域	度数	152	75	13	3	10	253	21	274
	パーセント	60.1	29.6	5.1	1.2	4.0	100.0		

問9付問1

あなたは、地球温暖化防止を意識し、また、そのための行動をしていますか。
1から6のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 意識して積極的に行動している
- 2 意識しており、できる範囲で行動している
- 3 意識はしているが、あまり行動はしていない
- 4 意識はしているが、行動はしていない
- 5 意識していない
- 6 わからない

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	2	2	2	2	2
第2位：	3	3	3	3	3
第3位：	4	4	4	4	4

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	2	2	2	2	2	2	2
第2位：	3	3	3	3	3	3	3
第3位：	4	1	4	4	4	4	4

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-3-9-1-1 テーマ3 問9 付問1 地球温暖化防止への意識に関する
項目回答数（県全体）

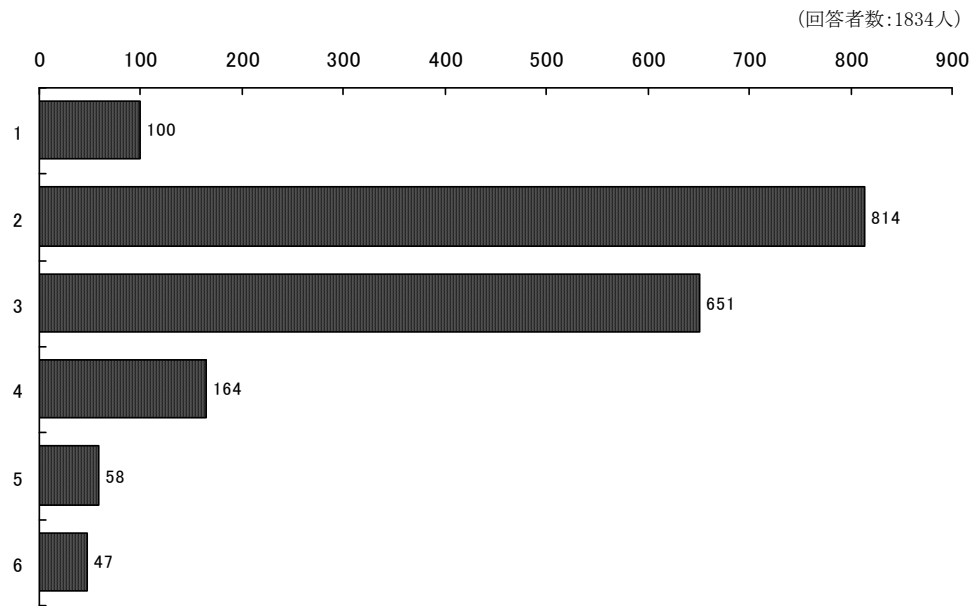
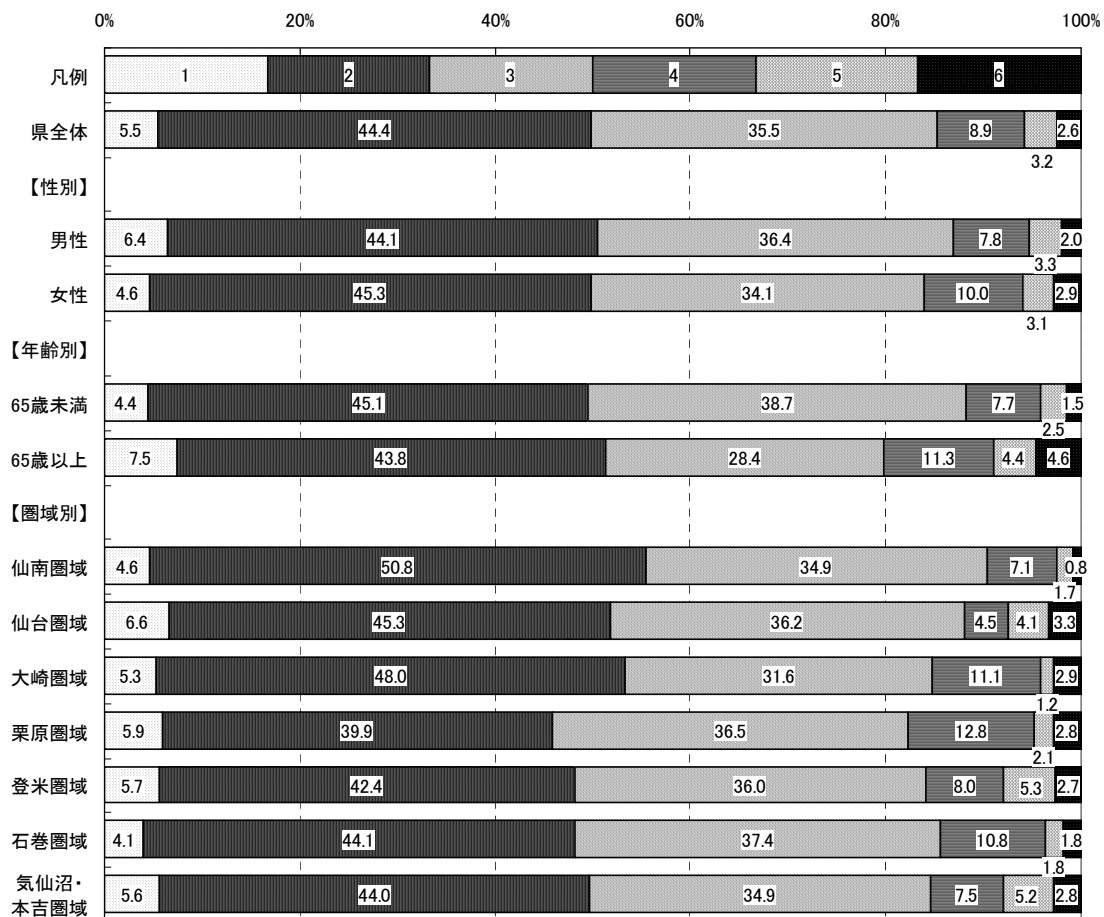


図2-3-3-9-1-2 テーマ3 問9 付問1 地球温暖化防止への意識に関する
項目割合（属性別）



問 10

あなたが、地球温暖化防止のため、県に最も期待する取組は何ですか。
1から6のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 広報活動により地球温暖化への意識を高め、自主的な行動を促す
- 2 学校や地域等で、地球温暖化について学ぶ機会を増やす
- 3 省エネ型製品の購入や住宅用太陽光発電機器の設置等に対して補助を行う
- 4 地球温暖化につながるような行動等を規制する
- 5 県に期待する取組はない
- 6 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	3	3	3	3	3
第2位:	1	1	1	1	1
第3位:	2	2	2	2	2

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	3	3	3	3	3	3	3
第2位:	1	1	1	1	2	1	1
第3位:	2	2	2	2	1	2	2

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-3-10-1 テーマ3 問10 地球温暖化防止への期待に関する
項目回答数（県全体）

(回答者数:1804人)

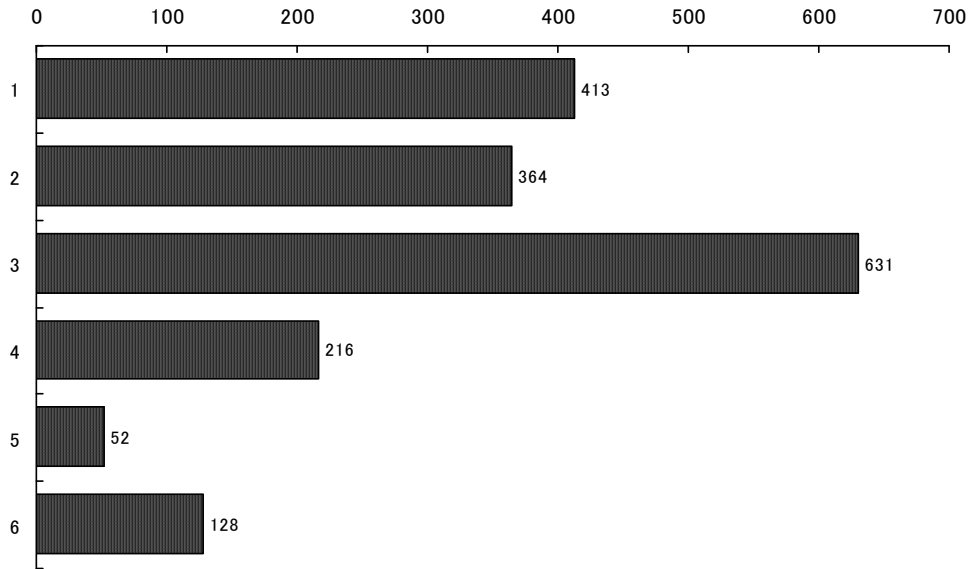
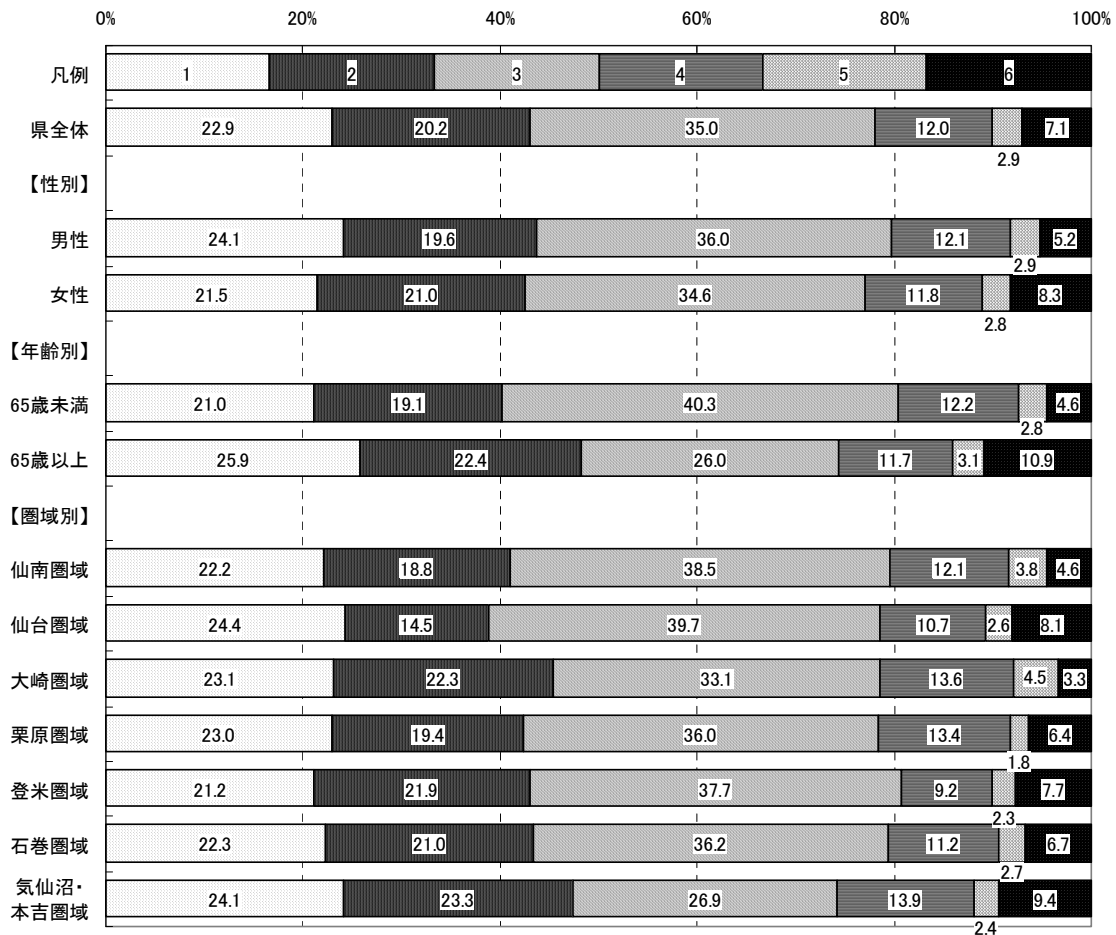


図2-3-3-10-2 テーマ3 問10 地球温暖化防止への期待に関する
項目割合（属性別）



テーマ4 「景観の保全・形成について」

問11

「良好な景観をまもる」、「良好な景観をつくる」といった取組が行われていますが、あなたは、「景観」と言われた場合、その対象としてどのようなものをイメージしますか。

1から6のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 山並み，海岸，湖沼，里山，田園などの自然風景
- 2 歴史的な建造物や街並みの風景
- 3 整備された街並み，住宅地，公園などの風景
- 4 祭り，伝統芸能，イベントなどの風景
- 5 その他（）
- 6 わからない

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	1	1	1	1	1
第2位：	2	2	2	2	2
第3位：	3	3	3	3	3

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	1	1	1	1	1	1	1
第2位：	2	2	2	2	2	2	2
第3位：	3	4	3	3	3,4	3	4

(※3,4同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-4-11-1 テーマ4 問11 景観の印象に関する項目回答数（県全体）

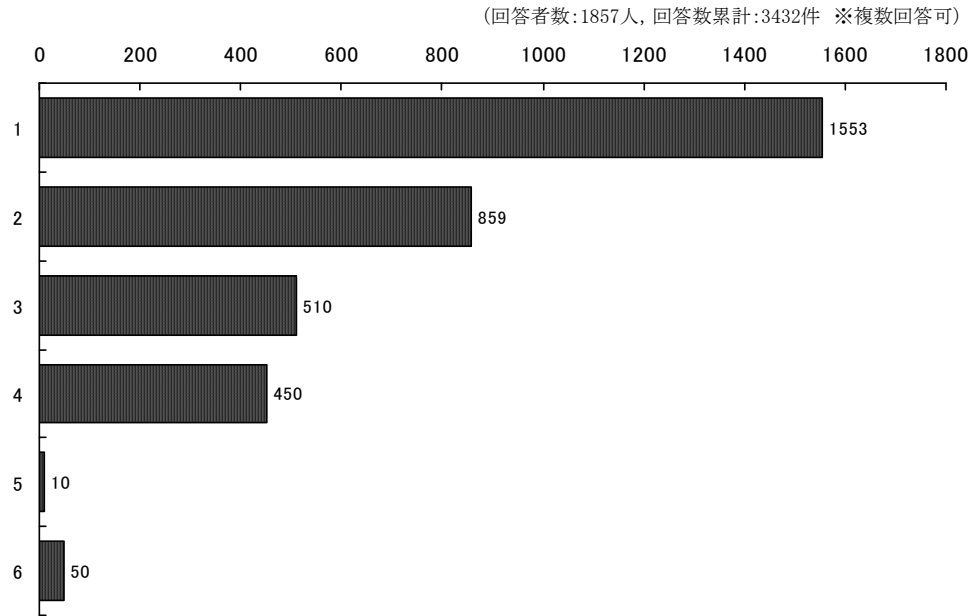
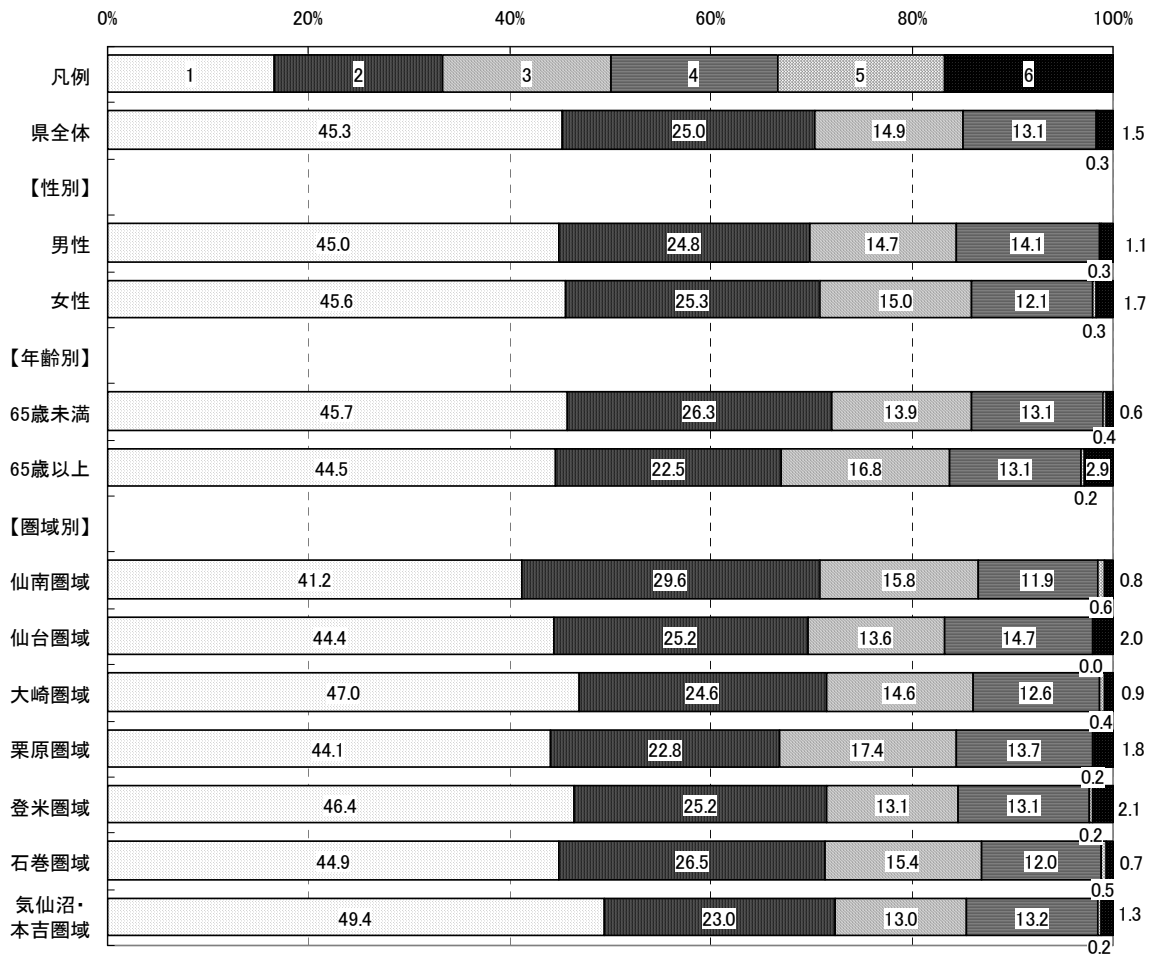


図2-3-4-11-2 テーマ4 問11 景観の印象に関する項目割合（属性別）



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

問 12

県内の景観の状況について、あなたは、どのように感じていますか。
1から6のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 開発，広告物のはんらんなどにより，県内の景観が損なわれており，全県的な対策が必要だ
- 2 一部に景観が損なわれている地域・箇所があり，部分的には対策が必要だ
- 3 景観が損なわれていると感じてはいるが，対策が必要なほどではない
- 4 景観が損なわれているとは感じていない
- 5 その他（ ）
- 6 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	2	2	2	2	2
第2位：	1	1	6	1	1
第3位：	6	4	1	6	6

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	2	2	2	2	2	2	2
第2位：	1	1	1	1	1	1	3
第3位：	6	6	6	6	6	4	1,4,6

(※1,4,6同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-4-12-1 テーマ4 問12 景観の状況に関する項目回答数（県全体）

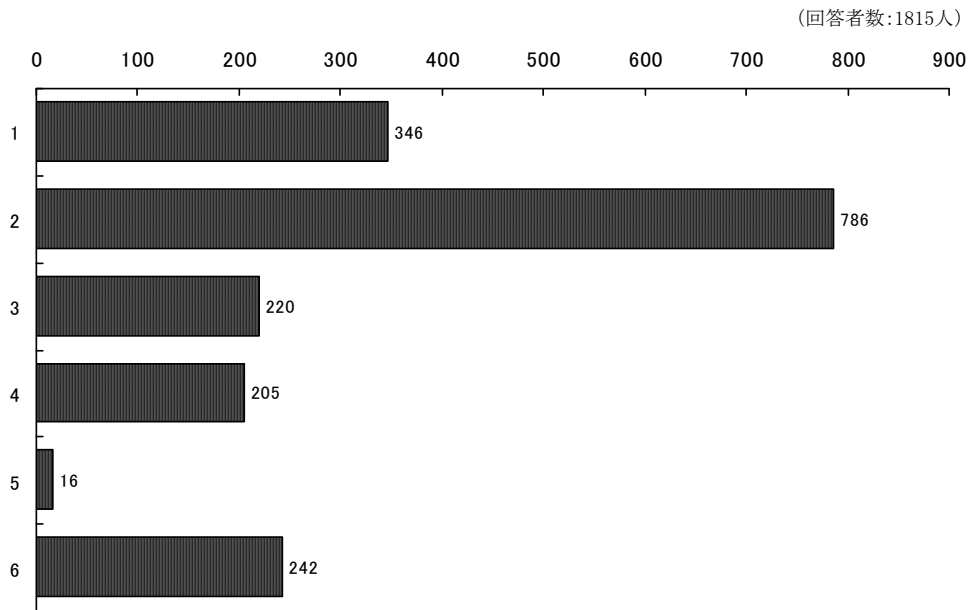
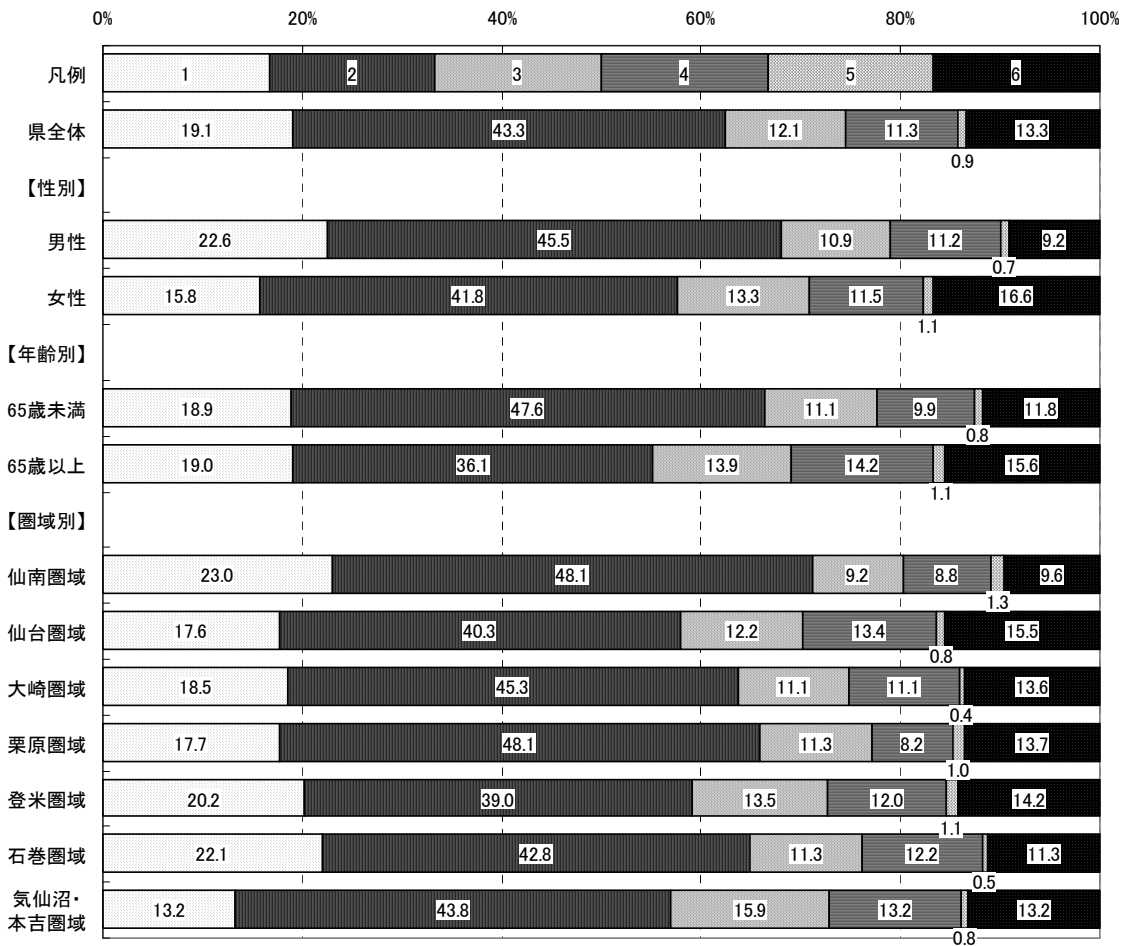


図2-3-4-12-2 テーマ4 問12 景観の状況に関する項目割合（属性別）



問 13

「良好な景観をまもる」、「良好な景観をつくる」ため、県が取り組む必要があり、効果があると思う対策は何ですか。

1 から 11 のうち、あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1 普及活動（チラシの配布，シンポジウム・イベントの開催など）
- 2 景観づくりに取り組んでいる人や団体への表彰
- 3 優れた景観の選定・紹介
- 4 景観づくりに取り組んでいる団体や市町村への支援
- 5 景観アドバイザーなどの紹介・派遣
- 6 景観に関する教育（小中学校など）への支援
- 7 歴史的な建造物・樹木などの保全
- 8 屋外広告物（看板，のぼりなど）の規制
- 9 土地利用（周囲の景観に影響を及ぼす建築など）の規制
- 10 その他（)
- 11 わからない

< 概要 >

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の回答数第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	7	4	7	7	4
第2位：	4	7	4	4	7
第3位：	3	3	3	3	3

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	7	4	7	4	4	7	3,4
第2位：	4	7	4	7	7	4	—
第3位：	3	3	3	3	3	3	7

(※ 3,4 同数)

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-4-13-1 テーマ4 問13 景観効果対策に関する項目回答数（県全体）

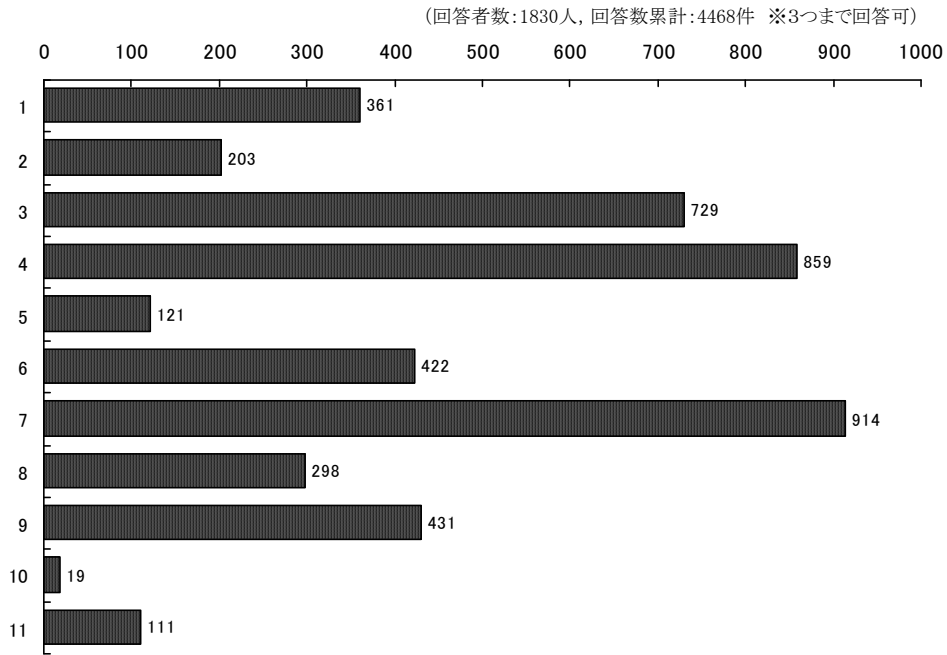
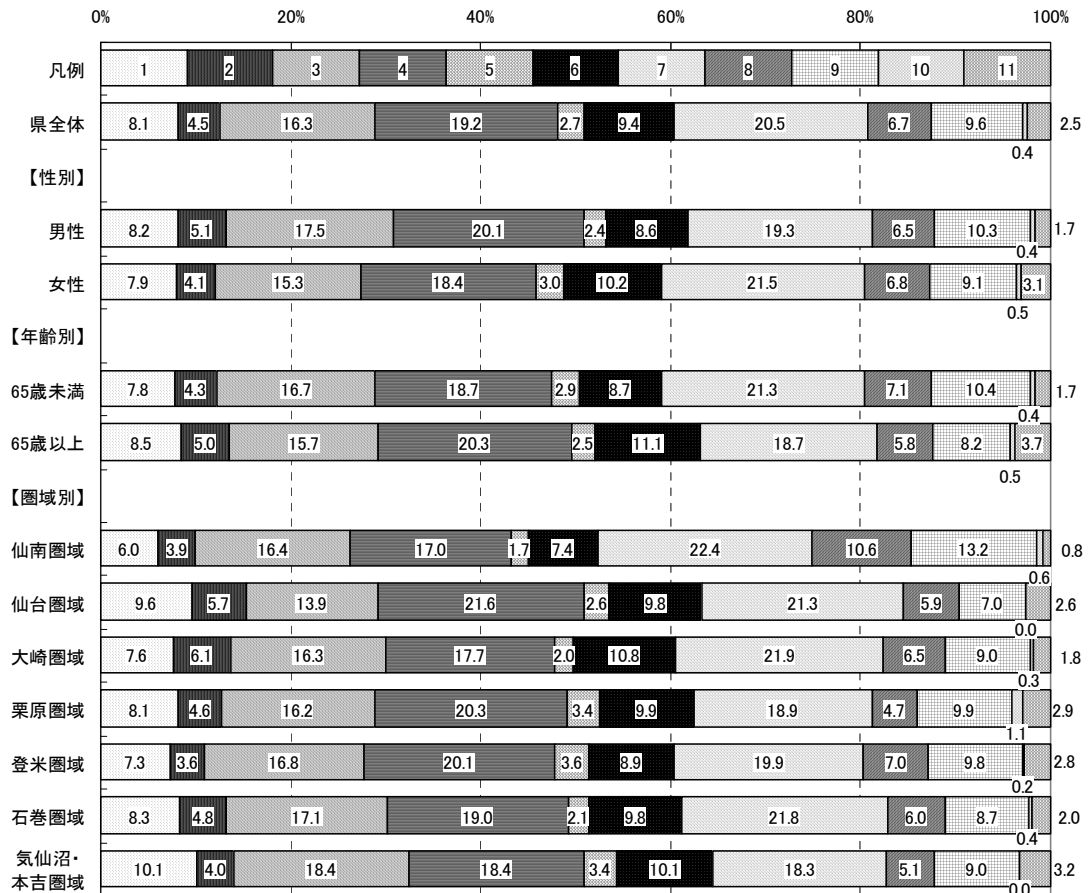


図2-3-4-13-2 テーマ4 問13 景観効果対策に関する項目割合（属性別）



※本図は、回答数累計に占める各項目の回答数の割合を属性別に示したものです。

